

## 諏訪之瀬島の火山活動解説資料（平成 20 年 6 月）

福岡管区气象台  
火山監視・情報センター  
鹿児島地方气象台

爆発的噴火が 17 日に発生し、23 日と 27 日には小規模な噴火が発生しました。諏訪之瀬島ではこれまでも長期にわたり噴火を繰り返しています。

今後も、御岳（おたけ）火口から半径約 1 km の範囲に弾道を描いて飛散する噴石が達する程度の小規模な噴火が発生すると予想されますので、これらの地域では噴火に対する警戒が必要です。

平成 19 年 12 月 1 日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### 6 月の活動概況

#### ・噴煙など表面現象の状況（図 2、図 3）

爆発的噴火が 17 日に発生し、23 日と 27 日には小規模な噴火が発生しました（5 月：なし）。噴煙の最高高度<sup>1)</sup>は 23 日の 500m（5 月：300m）でした。

#### ・地震、微動の発生状況（図 2、図 3）

火山性地震の月回数は、A 型地震が 2 回（5 月は 3 回）、B 型地震が 89 回（5 月は 53 回）とやや増加しました。また、火山性微動もやや増加し、月回数は 67 回（5 月は 9 回）発生しました。火山性微動の継続時間の月合計は、65 時間 36 分（5 月：1 時間 42 分）で、継続時間が 1 時間を超える火山性連続微動が時々発生しました。

- 1) 2003 年 3 月 28 日以降、噴煙の最高高度は監視カメラによる観測値と十島村役場諏訪之瀬島出張所の報告のうち高い値を用いています。

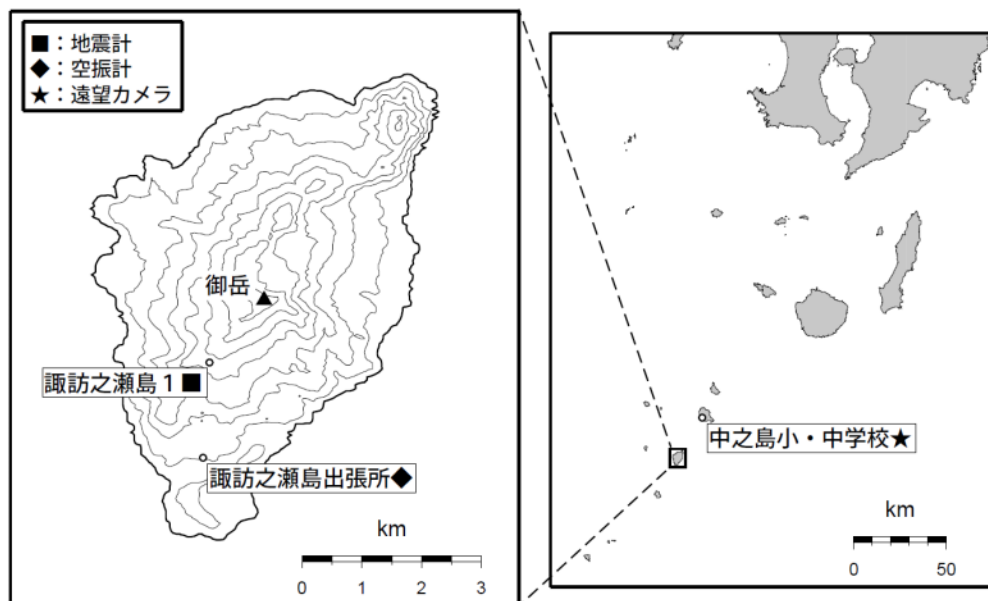


図 1 諏訪之瀬島 観測点配置図

地図の作成に当っては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号：平 17 総使、第 503 号)。

この火山活動解説資料は、気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)、福岡管区气象台ホームページ(<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成 20 年 7 月分)は平成 20 年 8 月 8 日に発表予定です。

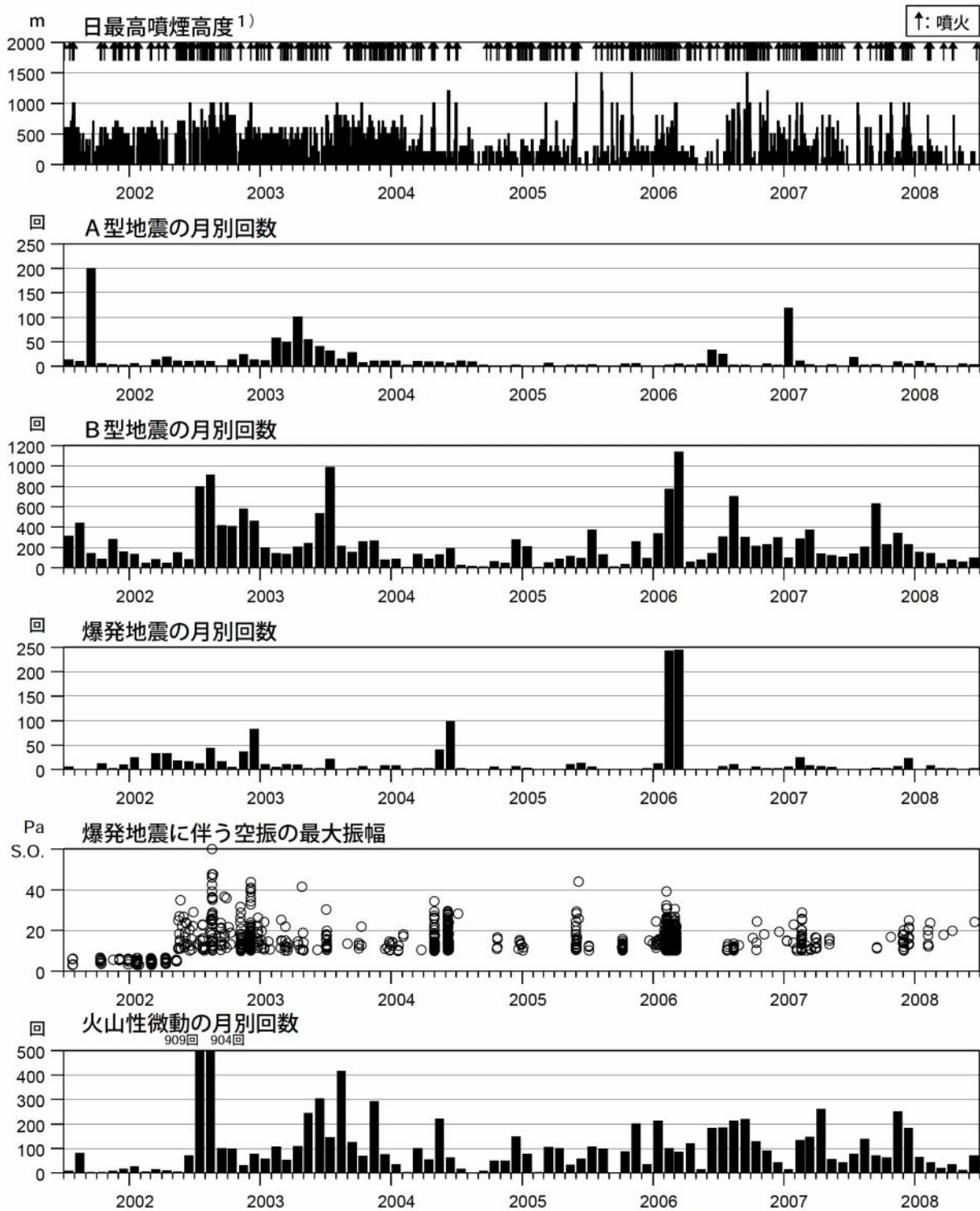


図2 諏訪之瀬島 火山活動経過図(2001年7月~2008年6月)

- ・爆発的噴火が17日に発生し、23日と27日には小規模な噴火が発生しました(5月:なし)
- ・噴煙の最高高度<sup>1)</sup>は23日の500m(5月:300m)でした。
- ・A型地震は2回(5月:3回)、B型地震は89回(5月:52回)でした。
- ・火山性微動は67回(5月:9回)でした。

: 空振計交換

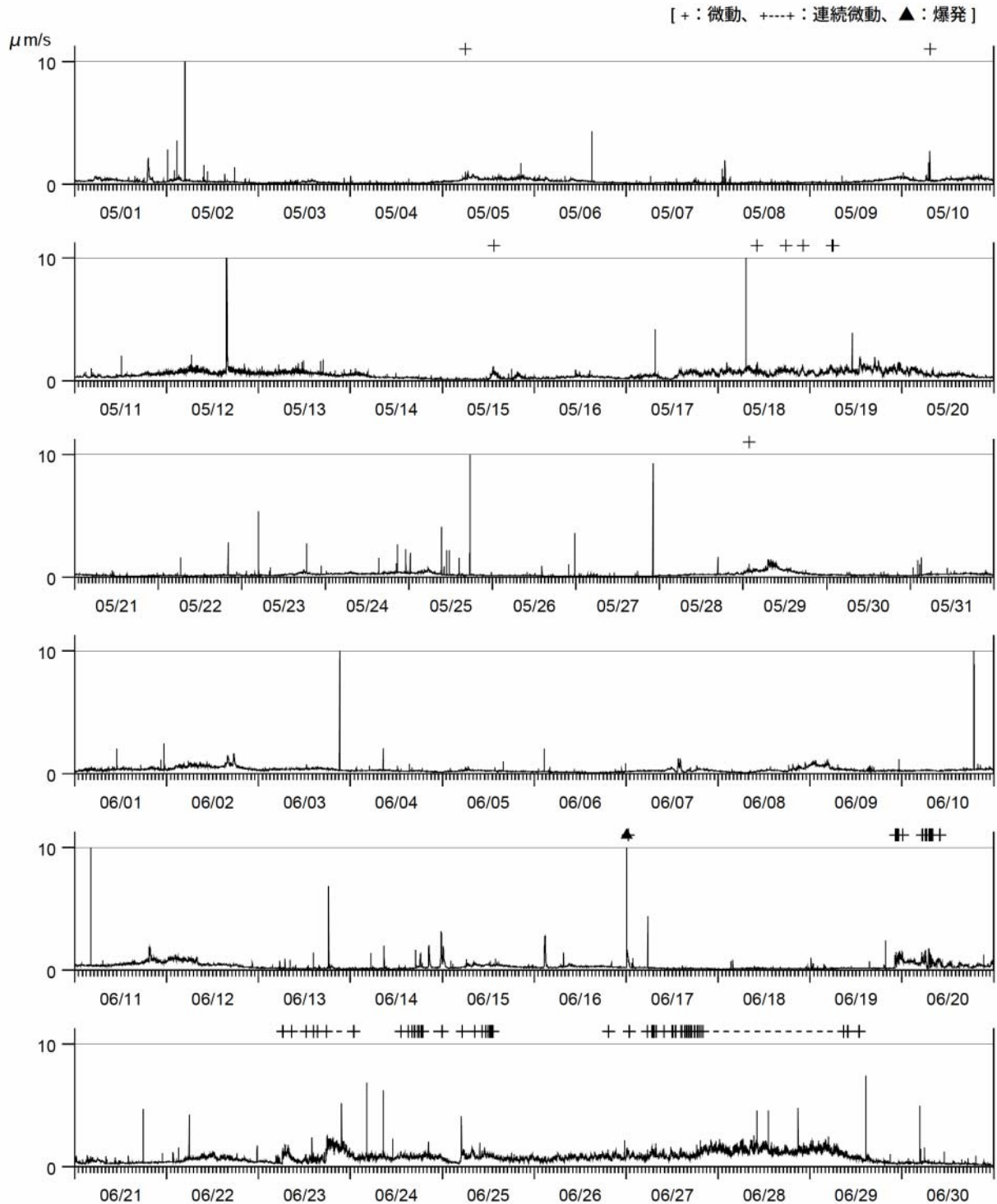


図 3 諏訪之瀬島 1 分間平均振幅の時間変化（SWA1 上下成分）（2008 年 5 月～2008 年 6 月）

- ・爆発的噴火が 17 日に発生し、23 日と 27 日には小規模な噴火が発生しました（5 月：なし）。
- ・火山性微動は 67 回（5 月：9 回）でした。
- ・火山性微動の継続時間の月合計は、65 時間 36 分（5 月：1 時間 42 分）で、継続時間が 1 時間を超える火山性連続微動が時々発生しました。